

## 半日簡易現場診断報告資料事例（抜粋）

本お客様先は、私のセミナーにご参加を頂いた折に同セミナーをお客様先にて出前実施のご依頼を頂きました。また同時に現在の課題である改善活動は進めているが、その活動状況による効果が図れない状態に何が足りないのか？ 何がいけないのか？ 等、第三者的立場でのアドバイスが欲しいとご依頼を頂き半日の簡易現場診断も合わせ実施をさせて頂きました。

本お客様先は下記のような会社様です。

業態：電子機器製品メーカー

年商：90億

社員：120名

本事例にある状況は、最も多くのお客様先で起こっている＜困った！＞かと存じます。

また、半日簡易現場診断のお申し込み前でもお問い合わせを頂けましたら何事にもお応えをさせて頂きますのでご遠慮なくご指示を賜れますようよろしくお願い申し上げます。



## 『工場・倉庫』半日簡易現場診断ご報告資料

---

# はじめに

拝啓 貴社益々のご清栄の段お慶び申し上げます。

また、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般はご多忙の中【企業は人なり】セミナー、及び半日簡易現場診断の機会を賜り重ねて御礼申し上げます。

本日お届け致します資料は、半日簡易現場診断実施による所感と今後へのご提案をご報告書としてまとめたものになります。

また、本資料のポイントは【**職場環境の管理度**】と致しました。

ものづくりの部品と完成品が保管され共存する現場において、その関係の在り方と職場環境に欠かせない既存の改善活動状態を重ね半日簡易現場診断をさせて頂きました。

十分ご査収頂き、お手伝いをさせて頂ける点があれば幸いに存じます。

よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

# 『工場・倉庫』半日簡易現場診断ご報告

---

# 所感

事前に改善活動を進めて来られているとのお話を伺い、確かにその活動の痕跡を多くの箇所で確認をさせて頂きそこには様々な工夫を感じました。

但し、**もっともっと徹底して**行えば効果が上がる要素は十分お持ちなのに**活動の停滞感**を感じ<とてももったいない！>とも感じました。それは**【改善活動のマンネリ化、やらされ活動?!】**が、色々な箇所で透けて見えたからです。

この状況は、決して良い仕事ができる環境と言えるものではございません。何故ならば、マンネリ化は社員様のマインド(モチベーション)の低下に繋がるからです。マインド(モチベーション)が低下した社員様の仕事ぶりはどうなるか・・・、

**①惰性の仕事になる ②ルールが守れない ③ミスが増える ④正直に報告ができない、嘘をつく**

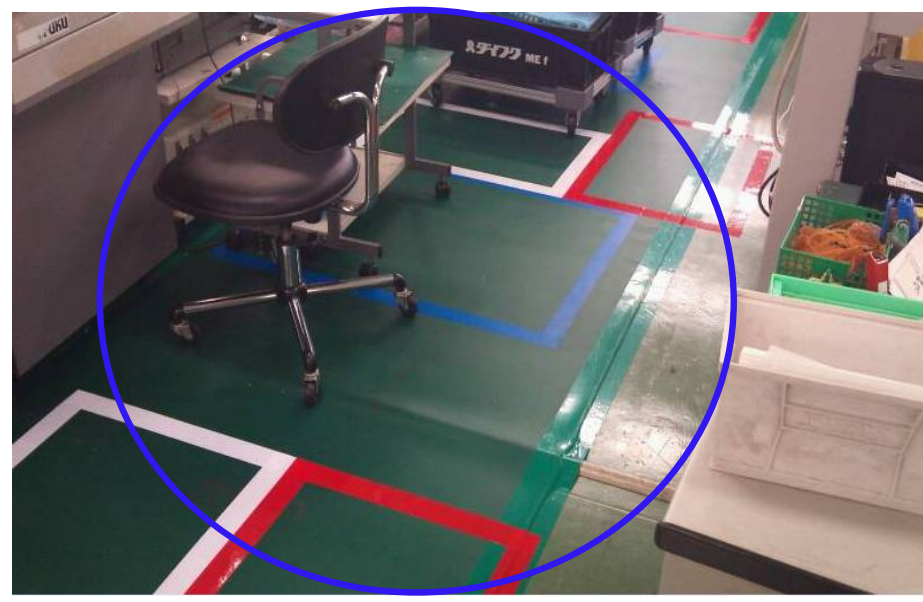
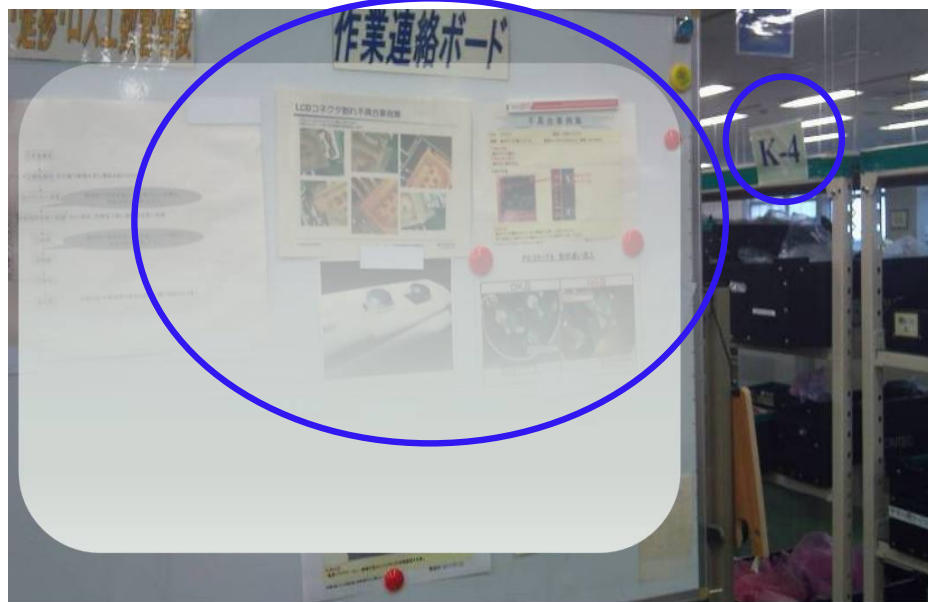
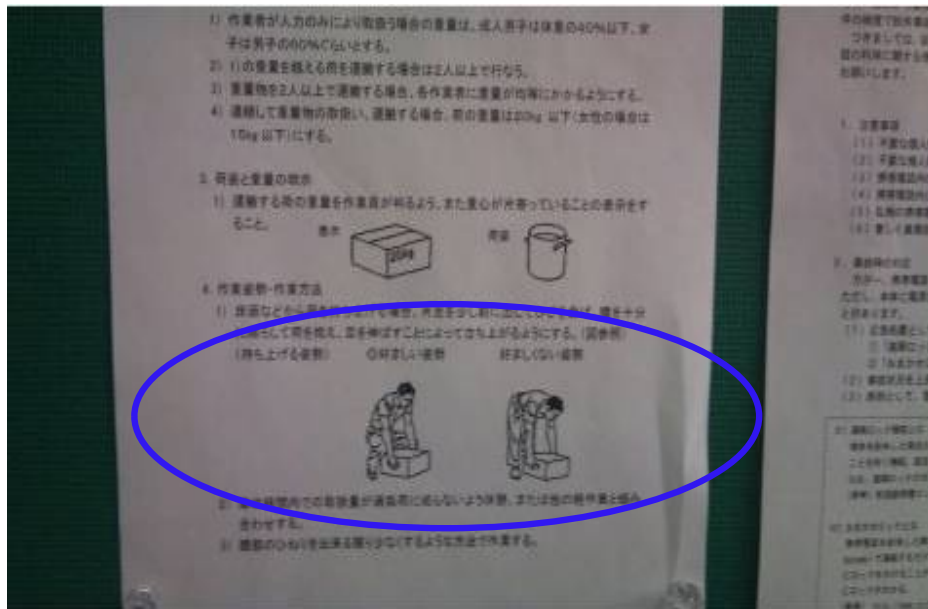
となれば、高品質の生産活動はもちろん、正確な情報収集は皆無となります。

また、現在実施していらっしゃる目標を決め、定期的にご報告会を実施する活動は大変良い事ですが、その前に当たり前前の事を当たり前前に実施できる・維持できる**【社員様の意識改革】**が生まれる基礎活動(5S)の徹底がもっと必要だと感じました。

更にもう一言申し上げれば**『とても物が多い工場・倉庫だな・・・』**と感じました。

貴社には、活力ある職場になる要素は十分備わっておられます。後は**遣り方・進め方次第**です。

# しっかり現場改善活動はできています



# ん？ 同じ工場・倉庫内なのにルールが見えません

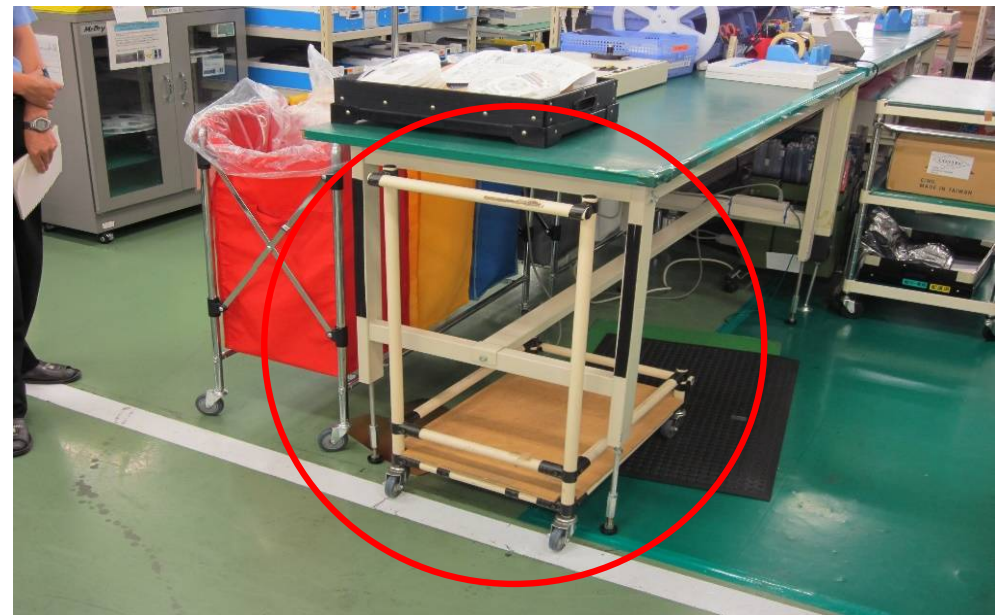


# ここが定位置ですか？

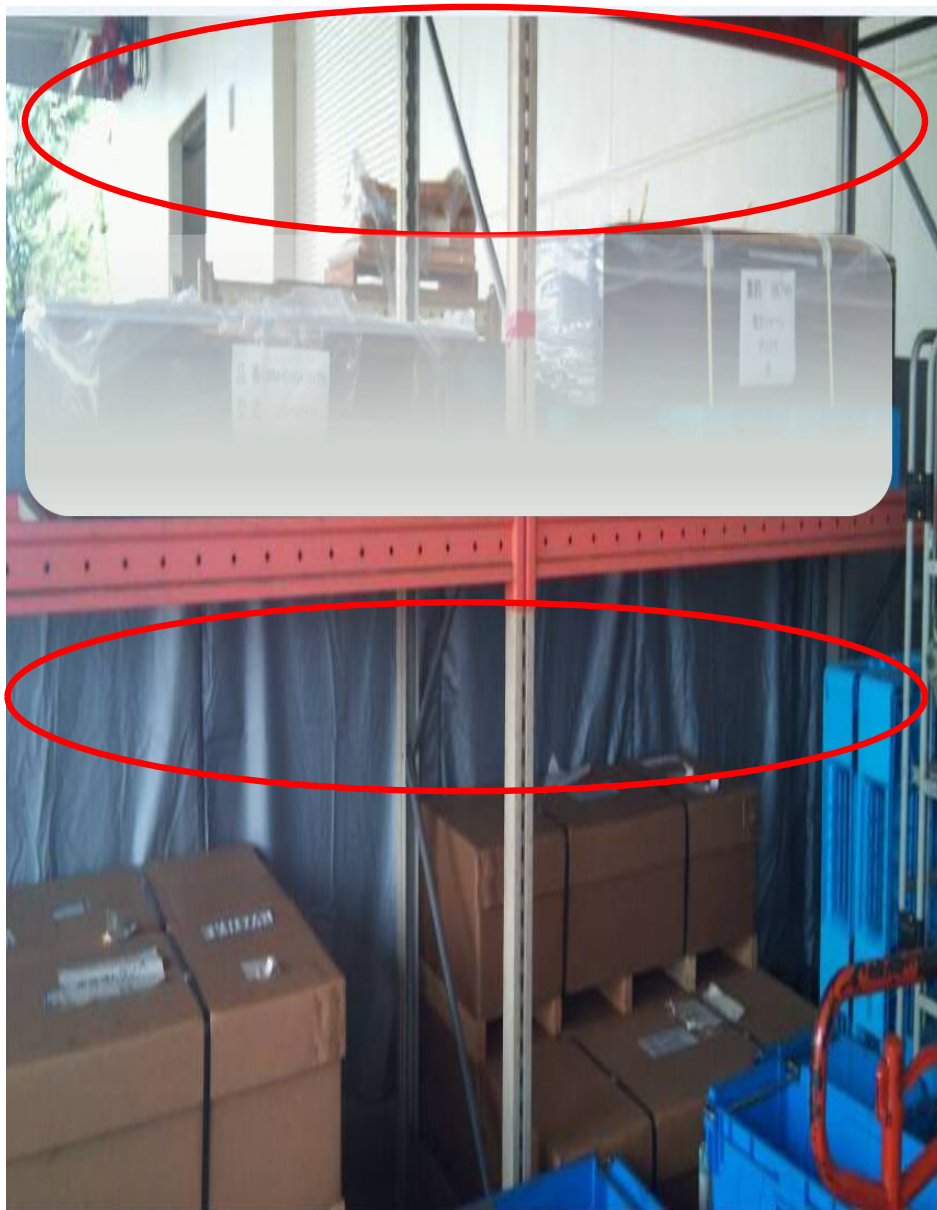




# ここが定位置ですか？



# このスペースがもったいないと思いませんか？



安全第一！

足を引っ掛けないように、この消火器はすぐに取りれますか？



# カギがついたまま・・・ 誰もが守れるルールが肝心！



# 工場現場・倉庫見学診断報告



左記一階の現場図を見ると、ものづくりの現場は概略赤枠内であり、その他の場所は建屋内外共に部品・製品関連の置場となっています。基盤製造以外のものづくりの主体は両部門共、セル生産方式である中、そのものづくりスペースには製品の大小がある事を踏まえると

**【ものづくり現場と在庫の共存】**が貴社の生産性向上（収益拡大）のカギを握ると伺い知れます。

現場の改善活動では、定位置を表示し進めているようですがそれを守りきれていないものをいくつか散見しました。この原因は**徹底力不足と活動のマンネリ**から生まれるものです。改善活動は日々活かしたものでなくては活動をしている事にはなりません。

できている・・・つもり、やってる・・・つもりになっていませんか？  
<年間目標を立て、毎月実績進捗を掲示し意識UPを図る>  
とても良い事ですが、どれだけの方がそれを見てますか？

# 収益向上へチャレンジ！

今回は、『**職場環境の管理度**』をポイントに簡易現場診断を実施させて頂きました。その状況を踏まえ皆さんにご認識頂きたい事は

本当は、**我が社はもっともっと儲かっている！**です。

結果、徹底力を持つ現場改善活動で【人とITの融合】を図り収益向上が見通せる環境作りをご提案申し上げます。そのポイントは、

## 1. 『**当たり前前**の事を**当たり前前**に実施できる環境(人)の改善』

- ①工場、倉庫、事務所の整理・整頓・清掃の徹底
- ②意識改革に繋がる改善(**問題**)提案の開始
  - ・物の管理(3定:定品・定数・定位置)の実施
  - ・業務処理の可視化

## 2. **次期ITシステム検討プロジェクトの発足**

- ①ロードマップの作成 ②処理作業の洗い出しと計画 及び進捗管理 ③移行計画の立案と実行
- ④新！生産管理システムの検討

# おわりに

忌憚無く率直に申し上げますと、**改善活動のマンネリ感**を強く感じました。それは、部署・職域・場所によりその活動成果がバラバラであり、その**乖離差が大きい**事にあります。『活動も仕事のうち』を経営トップがご理解頂く事で、全社に温度差を発生させる事無く徹底した改善活動が**全社で実行**できれば工場・倉庫・事務所は必ず活性化します。そうなれば更なる収益の向上は図れるものと強く感じました。

安全衛生委員会で担う改善活動ではなく、現場の基礎改善の定着と維持を目的に**別プロジェクトの発足**をご提案致します。是非、全社内にて定期的5Sパトロールを根付かせましょう。

また、大変立派な建屋でありとても広いスペースをお持ちです。ですから、ルールの無い所では無法地帯となり勝手に物を置いてしまいます。**これは置いた方が悪いのではなく、ルール・規律のない会社が悪いのです。**

現在外部の賃貸倉庫に600パレットの在庫があるともお聞きしました。なま物に限らず物には鮮度があります。その600パレットの在庫も日々動きがあれば良いのですが、もし動きがないとしたらそれだけで大きな収益をロスしています。また、仮に客先の預かり品だったら保管料金は頂けていますか？もし、頂けていないとしたら保管料の原価付け替えはどうなっているのでしょうか？・・・等。これは日々、淡々とお仕事をこなされているとその異常さに鈍感になってしまうものです。

是非、この機会に**物の管理を徹底して行う事をお勧め致します。**



どんなにデジタル社会が進んでも  
活きた人材無くして前進は図れません。  
何故なら、人とITは前進をする為に必要な両輪だからです。

まっすぐ進むためにはその両輪が融合(人とIT)し、  
同じPOWERで臨むことが大切です。

